

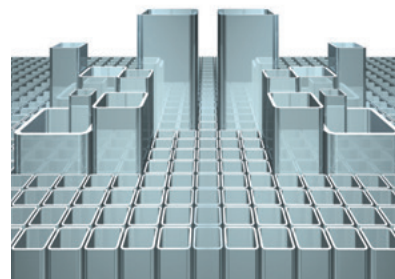


JFEスチール株式会社 東日本製鉄所（京浜地区）

建築構造用高強度冷間ロール成形角形鋼管 「JBCR® 385」

製品・技術の概要

- 物流倉庫などの中低層大型物件に向けた高強度厚肉鋼管
- 冷間ロール成形角形鋼管としては国内最高強度
- 原材料の添加物比率変更により鋼材の機能を強化することで、薄肉化・軽量化を実現し、原材料投入量や輸送負荷を削減



建築構造用高強度冷間ロール成形角形鋼管
「JBCR® 385」

ライフサイクルCO₂削減効果

- 従来の角形鋼管と比較して約15%のCO₂排出量を削減

製品の高強度化により原材料投入量を削減し、CO₂排出量を削減



軽量化により輸送に伴うCO₂排出量を削減

製品を通じた社会への波及効果

- 近年ニーズの増加している物流倉庫などの中低層大型物件に採用されることでCO₂排出量削減に貢献

製品の製造時等における脱炭素化の取組

- 温室効果ガス排出削減技術による削減量を任意の鋼材に割り当てたグリーン鋼材「JGreeX®」の供給や、カーボンリサイクル高炉、水素製鉄等の技術開発により、グループ全体で2050年のカーボンニュートラルの実現を目指している

企業からのコメント



商品技術部 溶接管室
熊澤慎太郎



商品技術部 溶接管室
依田優太郎

JBCR®385 は、建築基準法第 37 条第 2 号による国土交通大臣の認定も取得しました。

一辺の長さが 250 mm～500 mmの四角い鋼管で、倉庫、マンション、ホテル、体育館、立体駐車場などの柱に使用されます。高強度・軽量化により、CO₂排出量の削減を実現した当商品を、広くご使用して頂き、社会貢献へ繋がりたいと思います。

お問い合わせ先

JFEスチール株式会社 東日本製鉄所（京浜地区）
〒210-0868 川崎市川崎区扇島1番地1
Tel 044-322-1601 FAX 044-322-1539

業務内容

鉄鋼製品・半製品の製造等
<https://www.jfe-steel.co.jp/>

